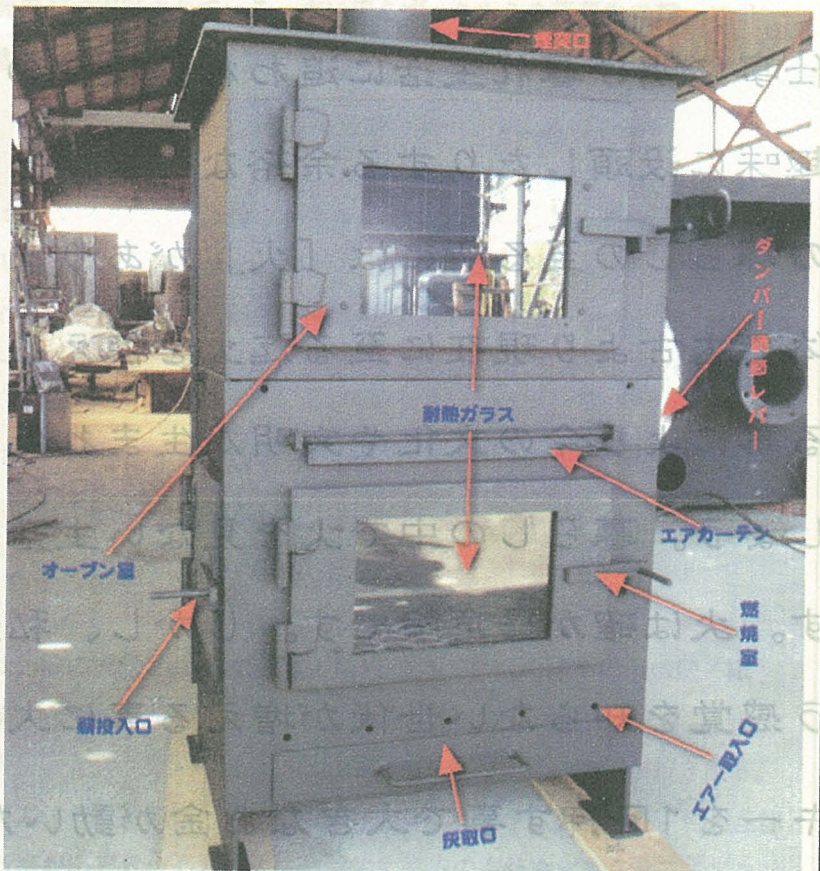
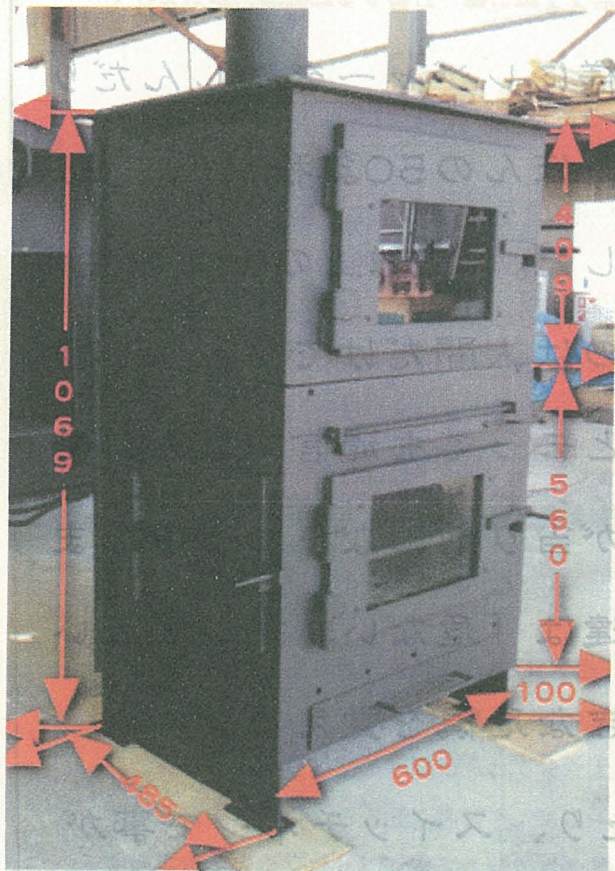


# ” 夢の薪ストーブ ”

## 展 示 中

平成22年8月21日(土)～10月20日(水)みやぎNPOプラザ1階にて展示中  
 (仙台市宮城野区榴岡5番地：022-256-0505 旧県立図書館)



平成22年10月17日～予約受付開始

杉や松を燃やせる薪ストーブ【夢ストーブ元樹】が完成致しました。このストーブを使い間伐材を燃やす事によって、森が元気を取り戻すキッカケになればと願っています。今後、薪ストーブ体験会や薪ストーブクッキング等のワークショップを予定しております。詳しくは、案内チラシ&当会HPをご覧ください。直接お問い合わせください。

(薪ストーブ普及活動及び各種ワークショップは、東北職業能力開発大学校との共同研究の一環です)

	NonProfit Organization	量産	くまーと+本本	×トヤ本本
	フォレストサイクル元樹			

特定非営利活動法人 フォレストサイクル元樹

(宮城県栗原市一迫真坂高橋2-4 ・ U R L : <http://www.fs-genki.com> ・ E-mail : [npo@fs-genki.com](mailto:npo@fs-genki.com) ・ ☎ 090-9631-1610)

子供達の未来と地球の為に**”心の豊かさ”**を取り戻しません

## ちよつとだけの不便さの享受と、火のある暮らしのご提案

物質的な豊かさや効率や便利さを追い求めた結果でしょうが、  
殺伐とした社会になりました。人も社会も自然も病んでいま  
今迄無かった様な問題が次々と表面化しつつあります。

仕事に明け暮れ生活に追われ、現在の様にレジャーを楽しん  
趣味に没頭したりする余裕などなかったほんの50年程前迄、  
の暮らしの至る所には「火」がありました。地球上の全て  
体で太古より現在に至る迄火を使えるのは人間だけです。火  
る事により今の文化や文明が生まれたと云っても過言ではな  
しょう。暮らしの中で火を見ない生活が当たり前になりつつ有  
す。火は確かに危険です。しかし、私達は「危ない、痛い」  
う感覚を知らない世代が増える事に大きな危惧を覚えます。  
キーを1回押す事で大きなお金が動いたり、スイッチポンで  
済んでしまう生活に寂しさを感じます。大切な事がどんどん  
れていく様な気がします。見直しませんか、家族の事、社会  
事、自然の事を。火のある暮らしをはじめてみませんか。

### 【 夢 ス ト ー ブ 元 樹 】      ス ペ ッ ク 表

本体サイズ	本体+オープン	重量	煙突径	薪長さ	暖房面積	燃焼効率	燃焼方式	予定価
-------	---------	----	-----	-----	------	------	------	-----

# 私達が開発している”夢の薪ストーブ”とは

## 1.環境に優しい

木を燃やす事で多少の二酸化炭素は放出されるが、元々その木が吸収し固定していた物を放出する為、化石燃料の様に大気中の二酸化炭素を増やす訳ではない(カーボンニュートラル)。燃料として木の消費が増え、間伐や森林整備が促進される事により、森が蘇り二酸化炭素吸収力が増加すると共に、化石燃料の消費が減少する、ダブルでの温暖化防止に貢献。加えて、切捨て間伐により置き去りにされた林地残材の活用にも繋がり、メタンガスの抑制にも繋がり、植生や生態系の回復にも寄与できる。

薪ストーブは焼却炉ではない。天然の木質バイオマスを燃料とする限り、ダイオキシン等有害ガスの発生は限りなくゼロに近い数値である事は、既に様々な研究機関で実証されている。木に限らず、クルミや落花生の殻、コーヒカスなど、今迄ゴミとして廃棄していた物も燃やせゴミの軽減にも繋がる。

## 2.体に優しい

薪を燃やす事で発する遠赤外線には、副作用がなくクリーンで安全なエネルギーです。

化石燃料を燃やした時の様な、独特の嫌な臭いも有りません。また、部屋の空気を使って燃焼し、使った空気は暖かさだけを残り煙として煙突から排気される為、使いながら適度に部屋の換気が行われる。更に、ストーブを使わないシーズンであっても、煙突のダンパーを開ければ、空気の比重差ないし風による気圧差で、室内の空気が排出される。換気機能は年中有効である。

空気の対流や換気機能、遠赤外線の効果により、結露を防止し湿気やカビの発生を抑え、風邪が引きにくくなったりアレルギーを抑制する効果も期待出来ます。(既存ユーザー体験談)

## 3.すぐ暖まる

薪を燃やす事により発する遠赤外線(電磁波)は、鉄に吸収され輻射熱(放射熱)となって、人の体や部屋の壁・床・天井などに直接当たり暖める為、室温がそれ程高くなくても暖かさを感じる。同時に暖められた空気が上昇し、そこに流れ込んだ冷たい空気が暖められてまた上昇すると云う空気の流れ(対流)が発生し室内に暖い空気が行き渡る。輻射熱は内部を暖めると云う性質上、ストーブ本体や煙突の他、床や壁や天井全体に蓄熱する事により、部屋全体の温度差が少なくなり、安定した暖かさを得る事が出来る。その結果、強制的に室内の空気を対流させるエアコンやファンヒーターでは得る事が出来ない、「お日様の光を浴びてる様な優しく柔らかな包み込む様な暖かさ」と云われる所以です。

## 4.杉や松や竹も燃やせる

薪炭を燃料として生活の中で消費されていた昔から現在に至る迄、杉や松等の針葉樹は薪には適さないと言う話が定説化している。理由として、熱効率が悪い・火持ちが悪い・ススや煙が多い等々云われており、薪ストーブユーザー・薪ストーブ販売店・薪ストーブ雑誌に至る迄同様の事が云われ続けて来た。

全てにおいて厚手鋼板を使用している為、油脂分を多く含んだ松や、火力が強い竹等燃やした際の高温燃焼にも充分耐える事が出来る。

今迄定説になっていた針葉樹の「熱効率や火持ちの悪さ」についても、近年、大学の研究室による実験データが報告されており、広葉樹薪との対比でも同等かそれ以上の熱効率を持った燃料である事が実証されている。更に、薪の乾燥期間に関して、針葉樹薪は広葉樹薪と比較して短期間(2~6ヶ月)にて、基準とされている含水率20%を切る事が実証された。(信州大学農学部小林准教授・信州大学工学部名誉教授山下研究室)

## 5.安全である

薪自体は、石油やガスに比べ発火しにくく燃焼速度も遅く、燃料の流出や爆発や急激な炎上も無く、火自体も頑丈な鉄の箱の中で燃えていて、燃えている薪が外に飛び出したり、ストーブ自体が倒れたりする心配も無い(耐震実験にて確認済み)。外出時は空気を遮断するだけ自然に消火する。

一定の数値以下の含水率の薪を燃やす前提にて、ガス化燃焼とほぼ同等の燃焼システムにより、燃焼効率が高い為排煙は燃焼開始時僅かに発生するのみ。よって、煙突内へのススの流入の心配がなく煙道火災等の危険もない。

## 6.耐久性抜群

全てに9mm以上の厚手鋼板を使った堅牢な作りで、油脂を多く含んだ松等ガンガン焚いても問題なく使えます。シンプルな作りで、交換が必要な消耗部品が無いメンテナンスフリー。ストーブ本体、オープンとも堅牢な溶接による接合を施し、熱によるゆがみや伸縮の心配が無く、高温燃焼もOK。粘りがない為衝撃や熱の伸縮に弱く水がかかったり高温で強く焚くと、割れたり焼き切れたりして壊れると云う、鋳物製ストーブの短所も解消。

## 7.住宅地での使用もOK

基準値以下の乾燥薪使用を前提に、ストーブ本体の燃焼システムにより燃焼効率が高い為、白煙は着火後の一定時間のみで、以後の排煙は無色透明微量である。よって、住宅密集地での使用も事前に説明の上設置可能。

## 8.料理も楽しめる

ラインナップはオープン付きとオープン無しの2タイプ。両タイプとも、広い天板上でのシチューや豆等の煮込料理はガスや電磁調理器とはひと味も二味も違った出来映えになる。また、ピザや鳥の丸焼き等も両タイプの火室で、慣れてくればプロ顔負けの出来映えになるが、オープン付きならもっと簡単に出来、パンも焼ける。

## 9.導入コスト(家計に優しい)

現在流通している外国製薪ストーブは、ストーブ本体や煙突、設置工事等合計で100~140万かかる様です。私達が開発・販売する”夢ストーブ元樹”は、普及に弾みがつく事を目指し、ストーブ本体の他煙突や設置工事に至る迄非営利活動の精神に則り価格を設定させて頂く為、より高品質のものを出来るだけコストを抑えて対応致します。

## 10.ランニングコスト(家計に優しい)

鋳物製薪ストーブ(主に外国製)の様に、定期的に交換必要なパーツは有りません。基本的にメンテナンスフリー。また、9mmの厚手鋼板を使用している為、経年劣化の心配もなく、ホームセンター等で流通しているダルマ型ストーブや鋳物製ストーブの様に寿命に因る買替えの心配も有りません。

主燃料が杉や松を主体とした針葉樹を利用する為、薪を購入する場合でも広葉樹薪に比べ3割以上安く、一般家庭における平均的な灯油使用料との比較でも、大幅なコストダウンが図れます。また、自ら調達する意欲が有る人は、公園や道路の支障木、ダムや川の流木等無料で提供している自治体が殆どで燃料コストをゼロにする事も可能である。更に、当会の様な森林関係のボランティア団体の活動に参加する事で、燃料調達だけでなく心身や精神の健康も得られ、医療費の軽減も図れる。

## 11.その他

薪を燃焼した後に残る灰は、鍋やガラス掃除の磨き粉として、また、陶芸の釉薬や漬物のアク抜き、色出しに。更に、畑の酸度矯正(灰のアルカリ性分を利用)での利用や、カリ成分と多くのミネラルを含んだ天然肥料になり、全く捨てる処が有りません。

遠赤外線に因る放射熱(放射熱)は、体を構成する分子の運動を活発にする。因って、細胞の活動も活発化し、血行が良くなり新陳代謝も活発になる。また、体内の不要物を排除する、クリーンアップ作用も有る。

よく、ストーブに限らず炎を見ていると、リラックス出来、癒され穏やかになり、人との距離も縮まる等々云われているが、幾つかの実験結果からも同様な結果が得られ、人が自然とストーブの傍に集まる所以と推測される。



# 薪ストーブ普及活動の先にあるもの

ほんの50年前迄、「おばあさんは川に洗濯に、おじいさんは山に芝刈りに・・・」と云う昔話の一説は、ごく普通の日常の出来事でした。木を切って、木を燃やし、木を使い、木で作る、木で遊び、また木を植えるという、森林は私達の生活に密接に関わっていました

近年、環境問題がクローズアップされていますが、国土の7割近くを占める森が病んでいます。混合した森には太陽の光が届かず、樹も大きくなれず根も張れません。水を蓄える事も出来ず、森で暮らす動植物の生きる糧にも影響し生態系や植生も崩れています。ちょっとした雨で山が崩れ、人や田畑にも悪影響を及ぼします。先人達が生活を楽にする為に科学技術を発達させた結果、大変便利な社会になりました。人々のライフスタイルも大きく変わり、森とも疎遠になりました。結果、林業は衰退し森に人の手が入らなくなりました。

## フォレストサイクル元樹がめざすもの・・・森の循環の復活

その為に「木を伐って、木を燃やし、木を使い、木で作る、木で遊ぶ、そして木を植える」という、木材の需要喚起に繋がるライフスタイルを提案し実践していきます

私達は、薪ストーブを普及させる事で様々な問題を解決出来ると確信しています。燃料として薪が必要となります。ストーブ1台当り一冬に立木5~6本分相当必要です。木の消費が増える事で森林整備が促進され、植生や生態系が回復し森が蘇り、二酸化炭素吸収力も増加すると共に、化石燃料の使用が減少すると云う、温室効果ガスの削減に繋がります。加えて、放置された林地残材の活用にも繋がります。メタンガスの発生も抑制されます。また、普及により、新たな雇用(製造・流通・工事・生産)が生まれ、ストーブの有る家やその家族も元気になります。一家団欒も蘇ります。薪は安全でクリーンなエネルギーです。捨てる処がありません

20世紀以前の暮らしぶりの中に、環境問題を解決する多くのヒントが有る様な気がします。私達は、森との距離を近づける第一歩として、薪ストーブの普及活動を進めて参ります。

(薪ストーブ普及活動及び各種ワークショップは、東北職業能力開発大学校との共同研究の一環です)



NonProfit Organization

フォレストサイクル元樹

特定非営利活動法人 フォレストサイクル元樹

(宮城県栗原市一迫真坂高橋2-4 ・ U R L : <http://www.fs-genki.com> ・ E-mail : [npo@fs-genki.com](mailto:npo@fs-genki.com) ・ ☎ 090-9631-1610)